



周防大島みかんカレッジ 研修生募集！

周防大島の未来を担うかんきつ農家を育成します！



技術習得支援

① 基礎講座

- ・毎月、農薬、土壌肥料等
各部門の専門家による
知識・技術等の講義

② 現地研修

- ・実習園地にて栽培に係る
基礎知識・技術の習得
- ・就農予定園地での模擬経
営研修（研修2年目）

③ 派遣研修

- ・幅広く栽培技術や知識を
習得するため、定期的に
現地研修先以外の園地で
研修を実施

就農支援

就農ミーティング

- ・円滑な就農に向けて、
支援制度、園地情報等
の情報提供、調整

要件を満たした方は支援制度を受給しながら研修が可能です



カレッジの詳しい研修内容、お問い合わせは、
右側のQRコードでご確認ください



主な研修カリキュラム

研修は年間を通じて座学と実習があり、研修生の要望等も踏まえ内容の見直しを行います。

月	担い手育成コース※の主な研修内容
4月	産地の概要、苗木の定植・接ぎ木、剪定
5月	主要病害と防除法、開花期防除、夏肥施用、農家訪問
6月	省力化栽培、粗摘果、摘果剤散布
7月	高品質化対策、日焼け対策、夏季剪定、マルチ被覆
8月	就農計画の作成、台風対策、農業簿記
9月	品質・果皮障害対策、樹上選果
10月	スマート農業視察、収穫前防除、収穫
11月	鳥獣害対策、就農計画の作成、収穫、選果
12月	中晩柑類の収穫、貯蔵管理、中晩柑類収穫
1月	土づくり、土壌改良剤・堆肥施用
2月	先進地視察、樹勢回復、除草管理
3月	定植準備、春肥施用、剪定



※担い手育成コース：本格就農を目指す方が対象、週2～5日受講（原則2年間）

研修期間中の支援内容

研修期間中の生活面を支援するため、町独自、JAや国、県の制度も活用して様々なタイプの支援を活用することができます（担い手育成コースの研修生のみ対象となります）。

支援制度	大島農業担い手研修制度	就農準備資金活用 パワーアップ研修制度	地域おこし協力隊
待遇	JAの臨時職員として週5日勤務	町・県が認定した研修生として、指定園地等で研修	町の臨時職員として週4日勤務
支援額 (年間)	175万円 ※給与として支給	180万円 ※補助金として支給	約280万円 ※給与として支給
要件① 年齢	概ね60歳まで	50歳未満	—
要件② 研修時間	研修及びJA作業等 1,800時間以上の勤務	1,600時間以上の研修の実施	研修、樹園地整備事業、その他地域活性化事業等で 1,400時間以上
要件③ その他	—	就農していない者	都市圏からの転入者

※支援制度を活用する際は様々な要件、募集定員等があります。
詳しくは事務局にご確認ください。